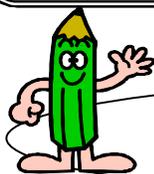




ふれあい



教育研究所は、今年も確かな研究・実践に取り組み、
子どもや家庭、先生を応援します！

委嘱状交付式

6名の研究員に委嘱状が交付されたあと、平木教育委員長や柚木崎東白杵教育事務所教育推進課長、吉春校長会長から、門川町教育の向上のために先頭に立ってがんばってください、という激励の言葉がありました。最後に、西門川中学校の長友研究主任が、皆さん方の期待に応えられるように、研究員一同力を合わせて頑張ります、とあいさつをしました。



平成21年度委嘱状交付式

本年度の課題

その後の第1回研究員会では、斉藤教育長の講話やこれからの研究の進め方についての話がありました。この中で、斉藤教育長から、「門川町の人づくりのために、先導的な役割を果たしてほしい、自分自身の能力を高めてほしい。」という話がありました。また、これからの研究の進め方では、学力向上や子育てに役立つ研究、先生方の授業力向上に役立つ研究はできないだろうかといった、いろいろな意見が出されました。
(これからの研究については、次の研究所便りでお知らせします。)

本年度の研究員

本年度の教育研究所の所員一同です。よろしくをお願いします。



門川町の教育のレベルアップを図るために、こんな研究や活動をしてはどうかというご意見やご要望などがありましたら、ぜひお寄せください。

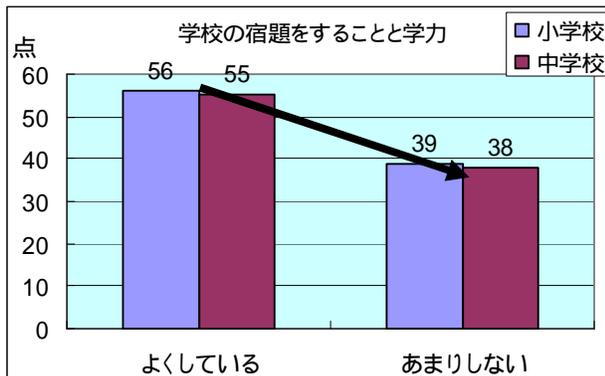
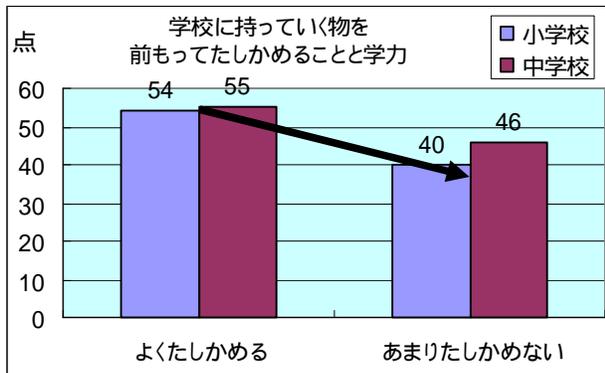
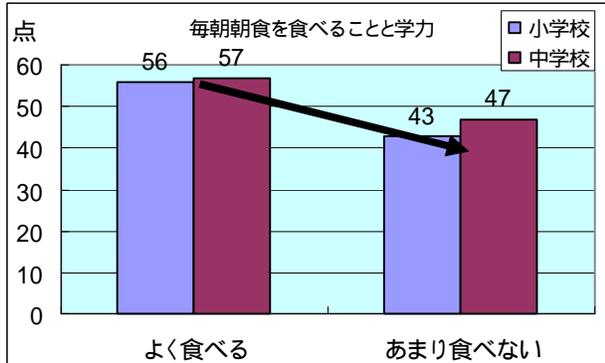
職 員	所 属	氏 名
所 長	教育委員会	斉藤 義輝
事務局員	教育総務課	岩佐 陽一
研究指導員	教育総務課	山本 逸馬
研究主任	西門川中学校	長友 政文
研 究 員	五十鈴小学校	深江 義和
研 究 員	門川小学校	小林 美樹
研 究 員	草川小学校	米満 直哉
研 究 員	西門川小学校	高瀬 満子
研 究 員	門川中学校	太田 慶子

門川町の子どもたちの学力向上をめざして！

(門川町教育研究所は、学力向上のための情報発信や提言を行っています。)

平成20年度全国学力・学習
状況調査から(小6・中3)

1学期は・・・生活や学習の習慣を育てることが、学力向上のポイントです！



昨年行われた、全国学力調査(門川町の結果)をもとに、毎朝朝食を食べる、学校に持って行く物をたしかめる、宿題をする、といった主な生活・学習習慣と学力の関係を調べてみました。

朝食では、よく食べる子ども(いつも食べる・食べることが多い)と、あまり食べない子ども(食べないことが多い・いつも食べない)では、10点から13点の差があることが分かりました。学校に持って行く物をたしかめることでは、9点から14点の差、宿題をすることでは、ほぼ17点の大きな差が見られました。

このことから、生活や学習習慣と学力が深く関係していることがよく分ります。

教育研究所からのアドバイス

生活や学習の習慣は、学力を育てるもとで、見えない学力ということが出来ます。家族で力を合わせて、習慣づくりに取り組みましょう。

習慣づくりの大切なポイント

- ポイント1 自分の目標を立てましょう。
- ポイント2 毎日続けることを大切にしましょう。
- ポイント3 家庭の約束をつくりましょう。

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に
気軽に電話をしてください。

相談電話(門川町教育相談室)

63 - 1566

~~~~返信欄 (教育研究所便り「ふれあい」へのご意見や感想をお聞かせください。)~~~~